

趣 旨

・新・群馬県総合計画及びその実現に向けたロードマップに示されている教育イノベーション・プロジェクトの実現に向けて、市町村教育委員会と連携してICTを活用した群馬ならではの新しい学びを推進する。
 ・新学習指導要領における、情報活用能力の育成や『令和の日本型学校教育』の構築を目指して」における個別最適な学びと協働的な学びの実現に向け、市町村委員会と連携して各学校のICT活用の充実を図る。

事業内容

1. ICT教育推進研究協議会

(1) 研究協議会 ※年3回実施(予定)

市町村教委、指定校代表校長、小中校長会代表、有識者による会議を実施し、ICT教育推進に係る課題等について検討し、その解決に向けた方向性を示す。

(2) ワーキンググループ作業部会

※各部会年5回実施(予定)

WG①: 共通プラットフォーム活用

WG②: 「新時代の学び」推進

WG③業務改善

研究協議会で示された方向性について、作業部会において具体的な解決策を示す。

2. ICT活用促進プロジェクト

(1) 指定校事業

(拠点校2校、実践推進校10~18校)

- 各地域の拠点となる指定校の実践を踏まえ、ICTを活用した新しい学びの指導モデルの開発・普及を行う。
 ・ICT利活用促進研究会
 ・公開授業

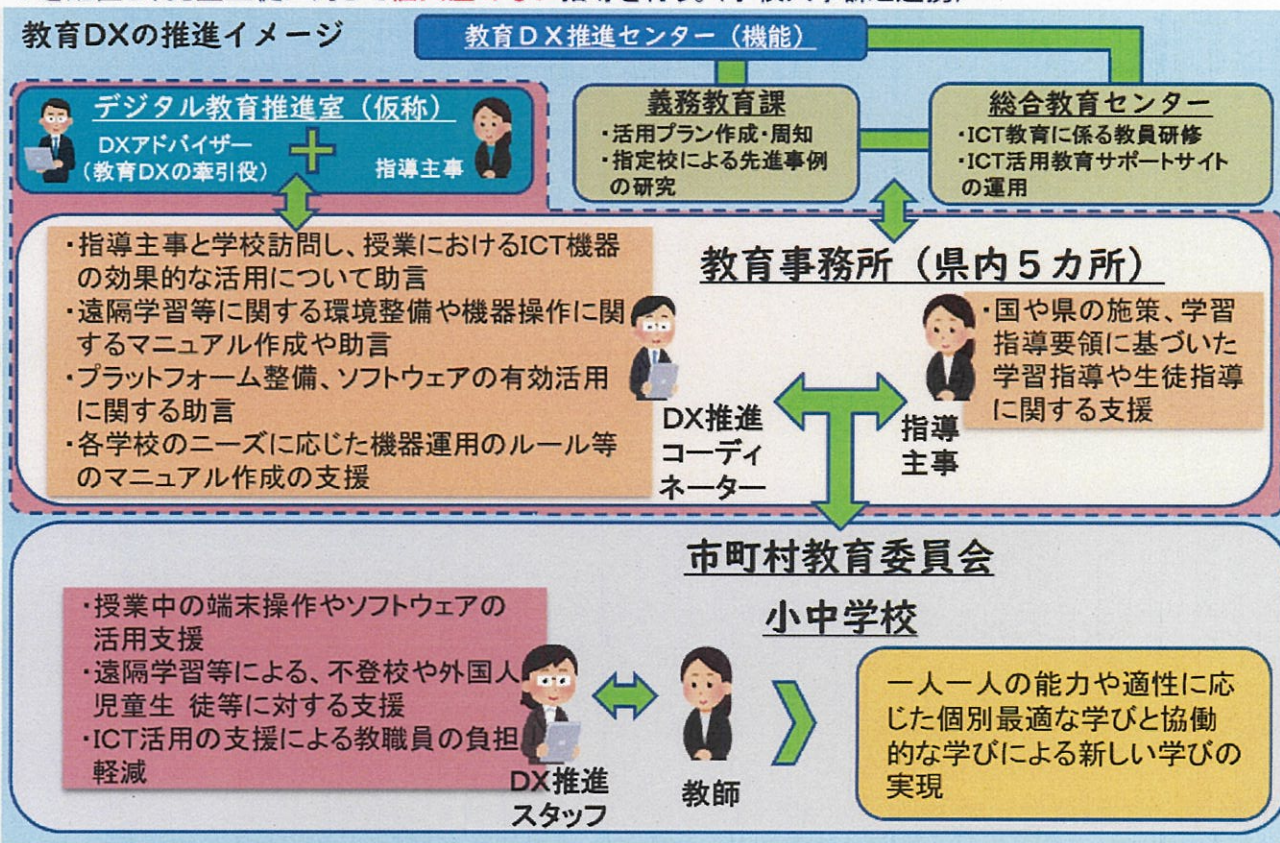
- 県教育委員会と民間企業による学習支援ソフトウェアを活用した学力向上に関する共同研究を実施する。

(2) 先進校視察

- 指定校の教諭及び市町村教委指導主事等を対象に、ICTを活用した学びの先進校の視察を実施する。

3. 教育DX推進センター(機能)設置事業

事務局内にデジタル教育推進室を設立するとともに、各教育事務所にDX推進コーディネーターを配置し、指導主事と連携しながら、地域差なくICT教育を推進する。おおむね2から3校に1名のDX推進スタッフを配置し、児童生徒に対して個人差のない指導を行う。(学校人事課と連携)



4. 学習支援ソフトウェア補助

ICTを活用した「群馬ならではの新しい学び」の実現に向けて、県と連携して効果的な取組をする市町村教育委員会に対して、学習支援ソフトウェアの導入経費の一部を補助する。【補助対象期間: R3.4~R4.3(R2年度を含め最大12か月の補助を行う。)]